稲盛和夫経営道場

43

マクロとミクロを両立させる

迷った時には原点に返る



稲盛和夫 *Inamori Kazuo*

1932年-2022年　鹿児島市生まれ。1959年4月、京都セラミック株式会社（現京セラ）を設立。2005年からは名誉会長。また1984年、第二電電企画株式会社を設立。2000年10月、DDI（第二電電）、KDD、IDOの合併によりKDDI株式会社を設立。2001年6月より最高顧問。2010年2月、日本航空会長に就任。2015年4月に名誉顧問。一方、1983年から2019年末まで、ボランティアで、14,938人の経営者が集まる経営塾「盛和塾」の塾長として、経営者の育成に心血を注いだ。1984年には私財を投じ稲盛財団を設立。同時に国際賞「京都賞」を創設し、毎年、人類社会の進歩発展に功績のあった方々を顕彰。

<連絡先>
盛心塾ニューヨーク
www.seishinjukuny.org

リーダーには常にパーフェクトな決断が求められます。例えば、登山隊のリーダーが判断を一つ間違えると、パーティー全体が死に直面することにもなりかねません。

同様にリーダーの判断が会社の運命を左右しかねないのです。その重大な責務を果たすために、リーダーは会社全体のマクロな仕事と同時に、部下のやっているミクロな仕事も十分にわかっていなければ、完璧な仕事はできません。

経営戦略を立案し、さまざまな経営環境の変化に対応できる体制を作り上げる一方、部下が休んだときでも、自ら代わって仕事ができるくらい、足しげく現場へ出て、現場の雰囲気、現場の細かなことまでも知っておくことが必要です。

「人間として正しいことを貫く」という原理原則に基づいた、確固たる判断基準を持っていても、時と場合によっては、明確な判断をしにくい問題に遭遇し、誤った判断を下してしまうことがあります。

そのときには、自分では正しい判断をしたと考えているのですが、結果として誤った判断をすることにより当初の目標から大きく逸脱してしまうことがあるものです。

登山に例えれば、霧で道がわからなくなったときに、分岐点ごとに確信が持てないままに間違った判断を下しては、頂上に到達できず遭難してしまう恐れがあるわけです。

「迷ったら元の分岐点に戻る」が登山の鉄則であるように、不安に思ったら勇気を持って原点に返り、正しく判断し直すことが大切です。

スライドメソッドで英語を聴く



モリヤマハルカ

第3回　力を抜くと、英語の声は前に出る
―頑張らない口が生む、自然な発音―

英語を話そうとすると、口や喉に力が入ってしまう。

これは多くの日本人に共通する反応です。「正しく言わなければ」「間違えてはいけない」という思いが、知らず知らずのうちに身体を固めてしまいます。けれど、声は本来、押し出すものではありません。息に乗って、前へ流れていくものです。力を入れれば入れるほど、声は喉に引っかかり、相手に届きにくくなります。

英語の発音で大切なのは、口や舌を無理に動かすことよりも、余分な緊張を手放すこと。力をふっと抜くと、あごや舌が自然な位置に戻り、声の通り道がひらきます。すると音は、意識しなくても前へ流れていきます。英語は、そのように〝奏でる〟言語なのです。

今日できる小さな練習があります。

英語を声に出す前に、軽くため息をついてみてください。そのままの楽な状態で、短い英語をそっと声にのせる。それだけで、音の出方が変わるのを感じられるはずです。

英語は、頑張って話す言葉ではありません。これまで聴いてきた音の流れに、静かに声を重ねていくもの。力を抜いたとき、英語は初めて「自分の声」になります。



モリヤマハルカ：スライドメソッド開発者／講師。著書『最強英語発音メソッド』。発音教育を通して、人が「聴く力」と「声でつながる力」を取り戻すことをテーマに活動。slidemethod.com

水素が開く健康への扉
（42）冬の半身浴にぴったりの水素風呂

こんにちは。今回は、水素の取り入れ方の中でも人気の高い「水素風呂」についてお話ししたいと思います。

寒さが厳しくなるこの季節は、体が冷えやすい時期です。欧米式の浅いバスタブでも、半身浴で体を温めて血流を促すだけでも、心も体も軽くなります。そこに水素を取り入れることで、より深いリラックスとリカバリーが期待できます。お湯に水素を溶け込ませて入浴すると、皮膚を通じて水素が取り込まれるだけでなく、浴槽内の呼吸からも吸収され、体の内側までじんわり温まる心地よさを感じられるのです。

水素風呂には、電気分解方式や加圧溶存方式など、さまざまなタイプがあります。電気分解方式は手軽に取り入れられ、家庭用としても人気です。加圧溶存方式は短時間で高濃度の水素をお湯に閉じ込められるため、限られた時間でもしっかりと実感したい方に向いています。また、アルミニウムを使った使い捨てタイプは、旅行や出張先でも簡単に取り入れられるのが魅力です。

日本滞在中には、お客様や友人に「片足だけの水素足湯体験」を行いました。浸けた方の足が軽くなり、もう片方との差に皆さん驚かれていたのが印象的でした。最近では、愛犬を洗う際に水素を取り入れ、皮膚ケアのサポートとして活用する方も増えています。

水素風呂は、運動後のリカバリーはもちろん、仕事終わりや冷えた夜にもぴったりです。寒さでこわばった体をやさしく解きほぐし、心まで穏やかに整えてくれます。入浴後の心地よい温かさや、翌朝の軽さを感じられるのも魅力です。ぜひこの冬、ご自宅でも水素のぬくもりを感じてみてください。

次回は、「水素がどのように体に取り込まれているのか」について、もう少し詳しくご紹介いたします。



森脇静香：「easeNY」代表：NY・FL州マッサージ・エステティック・腸内洗浄療法士免許。2001年「easeNY」開業。実演講義・講演、TV・ラジオにゲスト出演。ウエルネスを追求、水素セラピーの普及に尽力中。

筆記体授業義務付けNJ州で今秋から

フィル・マーフィーNJ州知事は2期目満了で退任前日の1月19日、筆記体（カーシブ・ハンドライティング）の授業を公立学校3～5年を対象に今秋から必修とする州法に署名した。同州で15年前に筆記体の授業を選択制にしたが、筆記体が書けないことで自分の名前を署名できない高校生がいることが問題視されていた。同法案支持者のシャニーク・スペイト同州下院議員は「銀行口座の開設や小切手のサインなど、将来的に日常で必要な手続きで役立つ」と話している。また最後の任務のひとつを完了したマーフィー知事は建国250周年に関連付け声明で、習字（手書き）は「自国の建国当時の書類や豊富な歴史を読む能力を養う」と伝えた。



●移民法 [E、H、I、L、Oなどの各種ビザ及び永住権]
●会社法 [会社設立、運営、NPO設立含]
●芸術に関する法 [著作権、契約]

当事務所では、クライアントの立場にたち、それぞれのケースに合わせた的確なアドバイスとビザ取得のお手伝いを致します。特に、O-1ビザについては、過去5年間で約500件を超える申請のお手伝い、並びに取得の実績を誇っています。

加藤恵子 Law Office of Keiko Kato 法律事務所
●米国移民法弁護士協会所属
●エンターテイメント・スポーツ法弁護士委員会所属
●Alliance for Business Professional Services所属

Phone: 1.212.521.4046
Fax: 1.212.541.3944
E-mail: kkatonyc@earthlink.net
1325 Avenue of the Americas, 27th Fl.
New York, NY 10019

New Jersey州で移民法のことなら NPZ弁護士事務所



VISASERVE Nachman, Phulwani, Zimovcak Law Group, P.C. Immigration and Nationality Law

グリーンカードや就労ビザ、その他さまざまなビザサポートを行っています。

（代表）：201-670-0006 / info@visaserve.com

日本人スタッフが適切に対応致しますので安心してご相談下さい。

Mina（日本人スタッフ）：201-670-0006 (ext.109)/ mina_tanaka@visaserve.com

ニュージャージーオフィス(2拠点)
VISASERVE Plaza, 487 Goffle Road, Ridgewood, NJ 07450
907 Route 202 North, Raritan, NJ 08869

ニューヨークオフィス
1180 Avenue of the Americas, 8th Floor, New York, NY 10036

弁護士 デイヴィット ナックマン David H. Nachman, Esq.

ニュースレターご希望の方は、TEXTで22828へ"NPZLAWGROUP"と送信してください。

website: www.visaserve.com



マイケル・ダン法律事務所
コネチカット大学ロースクール（J.D.）／東京大学大学院（法学修士号）　米国移民法弁護士協会会員
移民法専門
E・H・I・L・O等各種ビザ、グリーンカード、市民権など
日米で20年以上の経験　日本語で直接ご相談ください
Tel: 646-546-5342（日本語直通）
E-mail: nihongo@michaeldunnlaw.com
450 Lexington Ave., WeWork 4F, New York, NY 10017 • www.michaeldunnlaw.com



ウェブ版独自コンテンツ
週刊NY生活 ギャラリー
気鋭のアーティストの作品を展示販売。
掲載作家と作品は随時増えていきます。是非ご覧下さい!
出展アーティストも募集中!!
（1人、1年間10作品掲載可能）
出展費などお問合せは担当三浦まで
miura@nyseikatsu.com
https://nyseikatsu.com/gallery/

北米伊藤園 ITO EN
新俳句グランプリ 2026
あなたの新俳句、ご応募お待ちしています!
今年のグランプリは10/31まで開催。毎月第4週目号に掲載される日本語句7句、英語句7句、18歳以下の句7句が年間大賞の候補です。各部門、金賞、銀賞、銅賞受賞者には豪華賞品が送られます。
詳細、応募要項は www.artofhaiku.org をご覧下さい!
主催：ニューヨーク生活プレス社　特別協賛：北米伊藤園